静岡新聞で学ぼう

Newspaper in Education

静岡新聞

記事を読んで、問いに答えなさい。

2020年 8月10日朝刊西部版

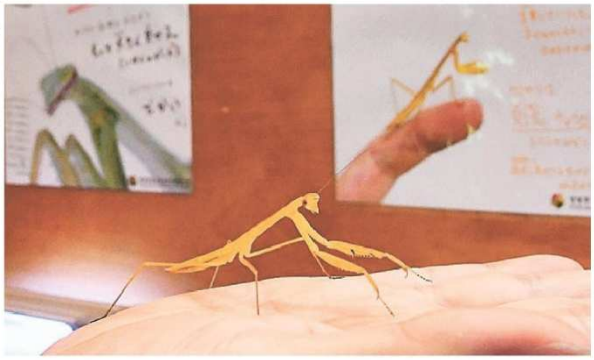
黄色いカマキリ展示 磐田・昆虫公園

磐田市大中瀬の竜洋昆虫自然観察公園で、珍しい黄色いカマキリが展示されていて、来場者の注目を集めている。7月下旬に浜松市東区の男性が畑で発見し、寄贈した。

同公園によると、チョウセンカマキリとして知られる種で、体長約5センチの幼虫。体色は通常、緑色や茶色だが、何らかの原因で色素が変異したとみられる。

黄色いカマキリは、緑と茶色のオオカマキリを飼育するケースの隣で展示していて、サイズだけでなく、両者の色の違いも見比べることができる。

同公園職員の柳沢静磨さん(25)は「黄色はあまり目にする機会がない珍しい色で、幸運のイメージもある。ぜひ見に来てほしい」と話している。



浜松市東区の畑で見つかった黄色いカマキリ＝磐田市大中瀬の竜洋昆虫自然観察公園

※解答欄が足りない場合は、裏面に記すこと。

①チョウセンカマキリはオオカマキリとよく似ているが、見分け方を調べ、進化の過程でなぜそのような違いが生じたのか考察せよ。

②カマキリの仲間は「攻撃擬態」を行うが、「擬態」を分類化し、それぞれの「擬態」について考察せよ。

③色素体突然変異[plastid mutation] は色素体ゲノムに生じた変異で母性遺伝をし、多くはアルビノの表現型を示すが、その理由を考察せよ。

年　　組　　名前

作問者：NIEアドバイザー　実石克巳（静岡高校　教諭）

（高校／国語）

＜参考＞①＝生物学、生態学に関する問題、②＝生物学、生態学に関する問題、③＝遺伝学、生物学に関する問題